

<新型インフルエンザワクチンの現状について>

当クリニックでは、例年9月～10月頃には、季節性インフルエンザワクチンの接種のご案内をしておりますが、今年は新型インフルエンザの発生・流行により、9月初旬の時点で見通しが立っていません。季節性インフルエンザワクチンの供給量は例年よりも減少する見通しですから、例年接種を受けていた方々全員に季節性インフルエンザワクチンが行き渡らない可能性があります。一方、新型インフルエンザワクチンの製造は、年内に1300～1700万人分しか国内で製造できないようです。新型インフルエンザワクチンの不足により接種に優先順位をつける必要があります。世界保健機関（WHO）の勧告では、必要な医療体制を維持するため優先順位の筆頭に医療従事者を挙げています。その上で、妊婦や慢性的な持病がある生後6カ月以上の人などを考慮するよう提案しています。日本の厚労省の方針も同じようになる見通しです。

新型インフルエンザワクチンについては、集団接種か個別接種か、接種回数や間隔、接種量、費用負担なども全く不明です。このため、お問い合わせを頂いても、「まだ何もきまっておられません。」としかお返事できません。ご了解ください。

新型インフルエンザワクチンについても、従来の季節性インフルエンザワクチンについても、**対応策決定次第、当クリニックに通院中の全て妊婦様と1カ月健診までの皆様にご連絡申し上げますので、いましばらくお待ちください。**

その間、感染予防がとても大切です。

- 1) あまり人混みの中に出ない 買い物等は買いためしておく
- 2) 外出の際はマスクを着用しましょう
- 3) 熱が出た際の受診に関してはまずお電話下さい。
- 4) 手洗い、うがい（水道水でも、ぬるま湯でもOK）を頻繁に。

平成21年（2009）9月2日

茅原クリニック 院長 茅原 保 （拝）